

平成30年9月4日(火)

## 期末考査

前期期末考査が始まりました。4日間実施されます。その後、評価が行われ  
評定が下されます。

また、期末考査終了後に、三年生は15日、16日にベネッセ駿台マーク模  
試、二年生は16日にハイレベル課外、一年生は14日に小論文模試が予定さ  
れています。

以前お知らせしたとおり、各学年の学習内容とその進捗につきましては、そ  
れぞれにシラバスが作成され、年度初めに提示すると共に、併せて年間行事も  
渡すことにより、学習の計画を立てることができるようになっております。

テストの採点につきましても、教員はできるだけ早く済ませ、その後の指導  
に生かそうとしております。再試等の都合により返却の時期が遅れることがあ  
りますが、授業の中でその傾向と対策については、生徒に伝えておるところで  
す。

模擬試験におきましては、採点の後データ処理をして返却されるまでには、  
一ヶ月以上の時間がかかりますので、月曜日には解答が配付されるようにして  
おり、自己採点を速やかに行うことが必定です。

自分たちの時代には、そのようなことを父親や母親にはできるだけ教えない  
でいたものですが、情報公開の時代ですので、明らかに生徒と保護者の皆様と  
学校が情報を共有していくことにより、進路開拓が進むと考えます。

現役生は、これからの努力で成績が伸長します。夏休み前からの努力が実を  
結ぶのが早くても12月頃からです。

生徒達には第一志望を信じて学習していくように伝えております。大手の予  
備校の情報に踊らされず、自分の学習の手応えを信じてほしいと心から願いま  
す。

それでも、思うように伸びず悩むのが受験生です。何から初めてどう続ける  
のか、途中で疑心暗鬼になることもあります。それでも、間違いなく、生徒達  
は必死で前を向こうとし、よく考え、耳をそばだてて、冷静に対応しようと  
しています。大人は訳知り顔で成績について批判などせず「君の努力は間違いな  
いから大丈夫だ」と声かけながら、背中を押してあげたいと考えます。一番分  
かっているのは本人です。

ただし、生活のことについては、目を光らせていきたいと思えます。スマホ  
の使い方、人への思いやり、親への感謝、朝の起き方、夜の過ごし方、食事の  
こと、服装のこと、あいさつ、通学の仕方等、変わらない日常を磨き上げてい

くことが、実は受験を勝つ一番の方法であると確信しています。

焦らず、周章せず、諦めず、明日を信じて行ってほしいと願います。

部活動を継続してきた者には、部活動で培った問題解決のノウハウとシミュレーション能力があります。

三年間勉強に時間を費やした者には、志した大きな目標があるはずです。

生徒の前で、大人はその志を尊重し、見守っていきましょう。ただし、声をかけるチャンスは見逃さずにいたいと思っております。

よろしく申し上げます。